

## 令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

<b>事務事業名</b>	人権・同和教育推進校区事業補助金		
<b>担当所属</b>	人権・男女共同参画推進課	<b>連絡先</b>	092-332-2075

## 【事務事業基本情報】

<b>区分</b>	②奨励・支援的事業補助		
<b>該当規程</b>	糸島市人権・同和教育推進補助金交付規程、糸島市人権・同和教育推進協議会規約、部落差別解消推進法		
<b>基本目標</b>	基本目標5__みんなの力で進める協働のまちづくり		
<b>政策</b>	政策3__人権・同和教育の推進		
<b>施策</b>	施策⑥__人権問題解決のための啓発活動を推進する		
<b>補助期間</b>	令和2年度	まで	

## 【事業概要・指標】

<b>事業概要</b>	<b>成果指標</b>
<p>【目的】</p> <p>中学校区単位で、小学校と中学校の連携及び学校と地域の連携を図り、校区が一体となって子どもたちの生きる力を育み、人権・同和教育の推進により、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を図る。</p> <p>【対象事業】</p> <p>各中学校区単位で実施される人権・同和问题啓発・教育事業（例えば小学校（6年生担当）と中学校との連携、小学校と地域の見守り活動等の連携、人権フェスタ等）</p> <p>【対象者】</p> <p>中学校区事業（代表：各中学校長）</p>	<p>① 連携事業の充実、小中校連携会議の定例化</p>

## 【改革案】

<b>今後の実施方向性</b>	現状維持
市の施策に必要なものであり、また、自主財源が少ないことから現行の内容で事業を継続する。	

## 【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 回	14	16

## 【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	1,603,000	1,605,000

## 【環境変化等】

<b>開始時の周辺環境・課題</b>
中学校区単位で、小学校と中学校の連携及び学校と地域の連携を図り、校区が一体となって子どもたちの生きる力を育み、人権・同和教育の推進により、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を図る。
<b>現状の周辺環境・課題</b>
・中学校区単位（6校区）でそれぞれの校区の特色を生かし、実践交流会や公開事業、人権・歴史学習会などの人権同和教育事業を実施。
<b>今後の予想される周辺環境・課題</b>
・個別支援や配慮を要する児童生徒、さらには支援を要する家庭が増えているため、小中が連携し課題を把握、情報を交換し、丁寧な指導・支援を行うこと更に必要になる。
<b>市民及び議会等の意向・ニーズの変化等</b>
・人権の視点に立った学力保障や進路保障のためには、義務教育9年間における教科指導、生徒指導の系統化、共通化、地域と連携した教育活動の充実を図る必要性がある。